

ALPHA Healing Garden クラブ 活動報告(第99回)

実施日時 : 2019年10月23日(水)10:30~14:45

参加者 : 豊田先生、金子先生、三木先生、上村先生、

園芸療法課程生(2)+クラブ員(23)=29名

活動場所 : 園芸療法ガーデン、東作業室

スケジュール : 10:30~ 花壇管理やメンテなど各班作業

12:15~ 昼食をとりながら懇親

<以降、東作業室>

13:15~ ミニ講座『色和紙を貼ってオリジナルアクセサリーを作ろう』

講師;溝尾さん(19期)~紙粘土の干支のネズミなどに、色和紙を貼り仕上げます~



今後の予定

毎月第4水曜日

ただし、12月は第3水曜日*

<2019> 11/27 12/18*

<2020> 1/22 2/26 3/25

(変更の場合がありますので、案内メールで確認をお願いします。)

【1班;色の花壇・触れる花壇】

豊田先生に選んでいただいた花苗(アキランサス、ピオラ)とメンバーの準備したアサギリソウの定植、除草、剪定、切り戻し(アガパンサスも含む)、状態の悪い苗(ベゴニア、コリウス)の撤去を行いました

次回は、耐寒性の無い苗の抜き取り、必要ならば春向けの

花苗の補充(球根も検討)、施肥、寒さ対策用のオリヅルランの予備苗を作りたいと思います。

また、プラバンのネームプレートの文字が薄くなってきているのも気になりました。(Oさん)



【3班;味覚と香りの花壇】

3班の作業は、少ない人数にも関わらず皆さん頑張って午前中作業をこなしていました。

豊田先生の指図も有り、助かりました。

ワイルドストロベリーのランナーの刈り取り、パイナップルリリーの花がり取り、アオキの剪定等、すっきりしました。

来月の100回記念に、ハーブ茶を皆さんで飲む予定です。(Mさん)



【2班;音の花壇】秋晴れの作業日でした。豊田先生の

事前指導で皆様はお互い「今日する事」を共有できました。<10月の活動内容>①苗の植え込み;夏の暑さで消えてしまったカレックス・エラータを1株改めて植えました。

②刈り込み、剪定;地面から生

え出しているフジやユーパトリウムをカットしました。また、コバンソウの乱れた茎もカット。揺れる時に出る音が魅力です。注意して作業しました。ホルトの木は三木先生が伸びた枝を剪定してくださいました。③除草

<11月の活動予定>

グラス類の成長も止まり寂しくなります。豊田先生から「揺れる」をテーマで、ウィンターコスモスを植えたかどうか?とアドバイスを

しました。全体の様子を見ながら、数株、植えたいと思います。(Fさん)



【4班;創作・メンテ】4班は木製棚の修理に取り掛かりました。

修理は、1段目については新たに屋根を付け、2段目・3段目については棚板を交換する予定です。

10月は以下の作業を行いました。

<棚板フレームの取り外し>・棚板を撤去するために、まず2段目・3段目の棚板フレームを取り外しました。・フレームはかなりの重量でしたが先生方にも手伝っていただき、なんとか無事に外すことができました。ありがとうございました。

<棚板の撤去>2段目のフレームから棚板を撤去しました(3段目については未着手)。

11月は新しい棚板の加工(柱部分)と塗装(1回目)を行います。(Sさん)



各地の被災の方々へのお見舞いとワールドカップラグビーへの応援、「激励の秋」が深まった例会当日は、幸い雨の谷間、ハナミズキの紅葉が目立つ青空の広がる作業日和でした。いつも通りミーティング後、豊田先生と各花壇を巡り、作業内容のポイントの説明を受け、追加の花苗の定植、広がりすぎた植物の刈込みや樹木の剪定など先生も交えながらの園内の整備と木製棚の補修作業(メンテ班)を行い、ALPHA祭前の作業を終えました。

昼食は、F、Sさんの顆粒タイプの味噌をベースに野菜・餅の具沢山のみそ汁や自家製の渋抜き柿を美味しく味わいました。

ミニ講座は、メンバーの溝尾さんを講師に、オリジナルのお正月飾りにも使えるアクセサリーづくりに挑戦。紙粘土で丁寧に講師が作った干支のネズミや松・竹・梅などから選んだ好みのものに、色和紙を貼り重ねる作業は、思った以上に集中力とデザイン力が必要ですが、和紙の素朴な風合いの一端に触れる作品づくりを楽しむことができたように思います。ありがとうございました。

参加の皆さん、お疲れさまでした。

<AHGC世話人:植田(10/25記)、岡野>

